

森の宝探し!

～横浜市立下田小学校～

11月4日(金)、横浜市立下田小学校4年生111名が、宿泊学習で森林ふれあい館へ森林学習に訪れました。バスから降りてきた児童たちは、「おはようございます。」と元気よくあいさつし荷物を整理した後、午前中は大きく2班に分かれ座学と丸太切りを体験しました。

座学は地球温暖化に関するDVDの観賞と森林の働きについて説明を行いました。また、丸太切りではノコギリを使った経験のある児童が多く、切るコツを教えると上手に切り落とし、準備した丸太が細かったからなのか4枚も5枚も輪切りにしている児童がいました。

昼食後、森林散策に出発です。職員の説明を聞きながら約2時間の散策を楽しみました。この時期に散策をして楽しめるのは、「森からのおくりもの」です。歩道や林道上には色鮮やかな木の实などがたくさん落ちています。児童たちに、「宝物探しをしよう!!」と声をかけると夢中になって探しています。見つけた児童は「やったあ～」と喜んでくれます。

そして、森林散策での名物スポット山彦ポイントでは、グループ全員でタイミングを合わせ「ヤッホッ!!」と叫び、返ってきたこだまに「オ～～」と感激していました。児童たちは、「森林のことをたくさん学べてよかったです」などの感想を残し、宿泊地へ向けふれあい館を後にしました。(清)



突然の大雪にも・・・

かけつか
～渋谷区立加計塚小学校～



11月24日(木)、11月の初雪としては54年ぶりの記録となった東京。中でも当センターが所在する八王子市はこの時期としてはびっくりするような大雪に見舞われ、センター周辺は一面の銀世界となりました。このため、翌日に予定していた渋谷区立加計塚小学校の森林教室は、急遽内容を変更することとし、当センター内にある展示室、クラフト室で開催することとしました。

加計塚小学校の4年生58名が高尾を訪れた25日は快晴で氷点下の寒い日でしたが、たくさんの雪が残り、この時期には見られない風景に生徒たちは大喜びでした。しかし森林散策をメインにスケジュールを組み立て森林教室を実施している当センター職員は、初めてとなるセンター事務所内での森林教室の実施に戸惑いながらも、森林学習、丸太切り、クラフト作成等の指導にあたりました。

初の試みとなったクラフト作成では、みんなが夢中になりできあがった作品はどれも個性豊かな力作揃いで楽しい時間を過ごせたようです。

閉校式では「森林学習で森林の大切さがわかった。今日勉強したことを考えながら生活したい。」「丸太切り・クラフト作成が楽しかった。また雪遊びも出来て楽しかった。」などの感想が聞かれ、無事に森林教室を終えることができたことにほっとしたところですが、生徒たちにとって一番楽しかったのは、減多にできない雪遊びだったのではないのでしょうか。今回は、まさかの大雪のため、隣接する「高尾599ミュージアム」にもご協力を頂くなど予定を急遽変更しての森林教室の開催となりましたが、笑顔で帰路につく生徒たちを見送りながらひと安心した1日となりました。(谷)